



教育長との懇談会

令和7年2月6日(木) 長野県合同庁舎 501・502 会議室

懇談会でのテーマ：

1 部活動の地域移行

- ・保護者の負担を軽減するための補助について

地域に移行されると会費や練習場所への移動など、保護者の負担が増大し、スポーツや文化活動を行いたくても行えない生徒が増えてしまいます。保護者の負担軽減のための補助はしていただけるのでしょうか。

- ・地域間格差について

居住地域の市町村により方向性がまちまちでは、より格差が広がってしまうのではないのでしょうか。また、中学校部活動の地域移行について、学校・行政にはどのような役割があると考えますか。県として移行に関するガイドラインを示す予定はあるのでしょうか。

2 不登校支援

- ・県の取組について

不登校児童生徒に対する支援として、県はどのような取組をしているのかお聞かせください。

- ・中学校不登校生徒の進路指導について

不登校の子供たちが高校へ行きたいと思ってもどうしたらいいかわからないと聞きます。不登校の子どもたちに学校としてはどのような進路指導をしているのかお聞かせください。

3 特別支援教育について

- ・インクルーシブな養護学校（学級）の増設・増員について、今後のインクルーシブな教育環境を県ではどのようにお考えになっているのかお聞かせください

- ・特別支援の必要な児童に対する中学卒業後の進路について、どのような選択肢があるか教えて下さい。

4 その他

大人の考えた仕組みの中に子どもを当てはめる教育ではなく、子どもの側から教育を考えていくという、一瞬にして心引きつけられる教育長のお話からこの会が始められました。

(1) 部活動の地域移行について：県として指導者を募っているし、地域間格差是正のために、協議会を立ち上げ、学校と行政とのガイドラインができているというお話でした。保護者の金銭的な負担を減らし、どの地域の生徒もやりたいことができ、よりよい方向に進んでいくための事例も出されました。

(2) 不登校支援について：予算をかけて相談に応じる体制をつくられているということを教えていただきました。学校以外でも学べるように、地域で支えあっていくことの大切さについてのご意見も出されました。

(3) 特別支援学校の進路指導について：インクルーシブ教育の推進、説明会や懇談会の開催についてのお話がありました。それぞれの状況に合った進路を選択できるようにして欲しいという願いも会員から出されました。

(4) その他：人口減少や多様性に対応し、先を見通した指数を出して計画を立てて欲しいという意見が出されました。

要望書提出

懇談会に先立ち、今井会長が長年の想いを書きしめした要望書を提出致しました。



最後に教育長から、「夢を語れない子ども達が多いが、大人が夢を語れるのか？安心して子育てできる社会であるか？」という、私たちに対する問いかけとも受けとれるお話があり、胸に突き刺さりました。地域社会の一員として、個人の生き方を問い直し続けていきたいと思いました。

北佐久郡 遠山 和子



令和6年「くらしのフォーラム地域版」

上水内郡 北條 兎子

テーマ：防災を身近に！学習しリーダーになろう！

婦人会と日赤奉仕団他の皆さんと実施。参加者約60名

地域の防災リーダー育成を目指し、災害時における炊き出しの知識向上及びノウハウ共有を目的として行いました。

- ①炊き出し講習会「包装職袋を使ってカレー作り」
- ②備蓄倉庫見学（町民会館裏・牟礼B & G 海洋センター駐車場内）



須坂市 竹前 美枝子

テーマ：今何故「ジェンダー」が話題になっているのか？

須坂市人権交流センター館長 畠山 信重氏を迎え講習会を開催 婦人会員10名参加



ジェンダーには生物学的性格、即ち生まれつきの性別と社会的文化的性格（社会的通念や慣習による性格）があると説明があり、ジェンダーレス（性格による区別そのものをなくす）とジェンダーフリー（性による差別をなくす）の具体的な活動事例を挙げられながら学びました。

岡谷市 浜田 恵美子

テーマ：「誰ひとり取り残さない世界を」～ジェンダー平等がカギ～

経済学者 大沢 真理氏を迎え講演会 婦人会員他15名参加

社会・政策・労働と世界の中での日本の位置等について学びました。日本の子育て世代の収入がかなり低いことなど、今までとは違う視点でジェンダーを学びました。



千曲市 鎌田 恵子

テーマ：あなたが認知症になった時

認知症上級ケア専門士 小林 育美氏、

千曲市地域包括支援センター 久保係長を迎え講演会 参加者132名

「認知症と診断を受けた時、どんな地域があればいいのかを一緒に考える」を具体的な経験談からわかりやすくお話いただきました。また、地域の包括支援センターの役割と、もしもの時どこに相談に行けばよいかよく分かりました。



中條顧問に感謝状

- ・令和6年暴力追放活動功労表彰
- ・令和6年長野県将来世代応援
県民会議会長表彰



北方領土返還要求署名活動にご協力ありがとうございました。

県連婦として806名の署名を北方領土返還要求長野県民会議へお届けしました。

日本被団協ノーベル賞受賞おめでとうございます。

長野県連婦として2017年ウイミンセミナーで署名についての講演を聞き、2021年「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」活動に参加し、1,010名の署名をお届けしています。

2024 年度信州婦人健康のつどい

日時：令和6年9月4日(水) 午後1時～午後3時30分

場所：ANC アリーナ（安曇野市総合体育館）

講演：「歯とお口の健康」

講師：長野県健康福祉部健康増進課長 歯科医師 田上 真理子 先生

口腔体操講師：公益財団法人長野県健康づくり事業団 歯科衛生士 高橋 明子 氏



今年の健康のつどいは、9月4日安曇野市総合体育館で開催されました。昨年の10月開催は「大変寒かった」の声に、9月初旬に開催され、昨年にも増して多くの団体が参加され、また各地から熱心な保健補助員さんの参加があり、会場は賑やかで熱気が感じられました。

大会は「健康の歌」を平松副会長の指揮の下で参加者全員の合唱で始まりました。

楽しみにしていた講演は「歯とお口の健康」と題し、県健康福祉部健康増進課課長の田上真理子先生です。定期的に歯科健診を受けていますか？で始まり「ACEでフレイル予防」A、action（体を動かす）C、check（健診を受ける）E、eat（健康に食べる）そして「社会参加」と「口腔ケア」の5つの柱が大切とのこと。

口腔体操では、県健康づくり事業団の歯科衛生士高橋明子先生にご指導頂きました。生活の中での口の中の運動は、①よく噛む ②歌をうたう ③会話・音読も楽しむ ④歯を磨く「お口の健康は全身の健康につながる」。毎日の自分での口腔清掃、健口体操と歯科健診で専門的な健康管理が大切。歯みがきのポイント、歯ブラシと歯間ブラシの使い方の実演、プロジェクターを使いわかりやすく丁寧にお話され、毎回の歯磨きが楽しみになりそうです。

途中、休憩があり「結核予防会の募金活動」に協力したり、きれいなお口の為の歯ブラシを買い求める大勢の姿が見られました。

そして恒例の「信濃の国ダンス」、壇上の中條予防会会長のもと、長時間の「椅子座り」で疲れた体を



運動中の写真



講演中の写真

軽快なリズムとダンスで癒しました。シールぼうやも酷暑に中、若い職員さんに導かれ頑張っていました。

最後に「今日に日はさようなら」♪いつまでも絶えることなく・・・皆で手を取り合って、再会を誓って女子学生のように歌い若さも少し取り戻せたカナ！

上田市 池田 佐代子

実践事業 プラス1 新規活動

能登半島地震災害ボランティア 下伊那郡（喬木村）

被害の大きかった能登へ何かできないかと街頭募金をしたところ、多くの方のご協力があり、それをどうするかということになって、五平餅を持って行ってふるまおうということになりました。婦人会員他7名で現地に行きましたが被害は思っていたより酷く、いまだに復旧出来ていない中で五平



餅を焼いて近隣の方に食べていただき大変喜んでいただきました。その他、図書館の本の整理、使えなくなった家財道具の運搬などお手伝いしてきました。



パラボラアンテナ見学と親睦昼食会で新規会員募集

佐久市

臼田パラボラアンテナを見学し JAXAの方に施設の説明をしていただき、パラボラアンテナの役割と宇宙に関心を持ってました。長寿閣での昼食会も和気あいあいとし、会員以外4名の参加者のうち2名の方が新規会員になってくれました。



全国女性団体連絡協議会関東ブロック会議(群馬県)

令和6年10月24日(木) 高崎芸術劇場 スタジオシアター
「関東ブロック大会に出席して」

大会は高崎にて、桜井会長の熱弁と山本一太知事の明るい、
にこやかな雰囲気でのびやかに行われました。

講演では、人工知能の研究者黒川伊保子さんのとても興味
深い話を聞くことができました。

人が一生のうちで最も頭がいいのはいつか。では、脳の装
置としてみたてると 50 代半ば以降であり、56 才は直感力が
さえる。それは 84 才まで続くと。健康な脳で 90 才を迎える
と脳の一部が若返る。脳が半分入力装置になる。また、脳の
3 割はコレステロールで脂肪抜きダイエットは、脳を悪くする。玉子は大事であり、油もしっかりとる事。
目覚めてから 1 時間半以内にご飯を食べると、自律神経が整うなど、いつになくとても興味深い話を聞く
事ができて良かったです。

来年は栃木県との事、貴重な会に参加させていただきありがとうございました。

佐久市 奥村 繁子



社会教育団体の次世代リーダー研修(40代50代) ～最新研究から学ぶ未来創造～

開催日：令和6年9月21日(土)・22日(日)
10月19日(土)・20日(日)

場 所：筑波大学情報メディアユニオン 1 階ユニオン講義室

4 日間つくば大学で次世代研修が行われました。長野県からは
千曲市 宮坂静さん、上田市 上野隆子さん、北佐久郡 横谷祐
子さん、坂城町 安藤裕子さんの 4 名が受講されました。

詳しくは全女会機関紙
11月号をご覧ください。



全国女性団体研究大会 in 京都

令和6年10月6日(日)・7日(月)
京都府民総合交流センター
(京都テルサ)

長野県連婦より 25 名参加

全女会補助金事業 【防災学習会】

上田市 100 名参加



婦人会手帳

1963 年からご愛顧いただきました婦人会手
帳ですが、資材高騰と会
員減少により 2024 年
度版を持ちまして制作を
終了いたしました。長年
ありがとうございました。



ときめきを感動へ

心から喜んでいただける旅をお届けします

日帰りから海外旅行まで、
募集ツアーも取り揃えています。
資料請求はお気軽にどうぞ。

観光庁長官登録旅行業第 669 号 日本旅行業協会正会員 県連婦推薦業者

フリーダイヤル
アルピコ長野トラベル

0120-24-5522

本社：長野市中御所 5-3-1 ☎026-228-8611

松本：松本市深志 1-2-30 松本バスターミナル 1 階 ☎0263-87-2240

お申込みには婦人会名をお伝えください

